

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社レナサイエンス			コード	4889
提出日	2025/6/2	異動(予定)日	2025/6/26		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会において社外役員の選任議案が付議されるため				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)													異動内容	本人の同意		
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし				
1	能城 弘昭	社外取締役	○															○	訂正・変更	有
2	高山 和江	社外取締役	○															○	訂正・変更	有
3	伊藤 彰彦	社外取締役	○															○	新任	有
4	北浦 聡	社外取締役	○															○	新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	該当事項はありません。	長年にわたる金融機関での経験や中小企業診断士の資格を有しております。当社常勤監査等委員として独立した立場から取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言をいただくと判断し、社外取締役に選任しております。また、当社と同氏の間特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反の生じるおそれがないことから、独立した立場で取締役の業務執行を監督することが期待できるため、同氏を独立役員に指定しました。
2	高山氏は、当社の主要な取引先である国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)(直近事業年度の当社の売上2%以上を占め、且つ直近事業年度末の借入額が総資産の2%を超える相手方)において、現在プログラムオフィサーを務めておりますが、当該取引先の業務執行者には該当しないことから、同氏の独立性に影響を及ぼす恐れがないものと判断しております。	民間、大学での研究者としての経験や知識を有しており、業務執行を行う経営陣に対し、独立した立場から取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言をいただくと判断し、社外取締役に選任しております。また、左記の関係においても一般株主と利益相反の生じるおそれがないことから、独立した立場で取締役の業務執行を監督することが期待できるため、同氏を独立役員に指定しました。
3	該当事項はありません。	長年にわたり大手インフラ系企業においての要職の経験や知識を有しております。豊富な企業経営・組織マネジメントに基づき、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図る観点で独立した立場から助言をいただくと判断し、社外取締役に選任しております。また、当社と同氏の間特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反の生じるおそれがないことから、独立した立場で取締役の業務執行を監督することが期待できるため、同氏を独立役員に指定しました。
4	該当事項はありません。	長年にわたる金融機関での経験や知識を有しており、業務執行を行う経営陣に対し、独立した立場から取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言をいただくと判断し、社外取締役に選任しております。また、当社と同氏の間特別な利害関係はなく、一般株主と利益相反の生じるおそれがないことから、独立した立場で取締役の業務執行を監督することが期待できるため、同氏を独立役員に指定しました。

4. 補足説明

<p>当社は、金融商品取引所が定める独立性基準に加え、当社としての社外役員の適正性を勘案し、以下のいずれの基準にも該当していない事を確認の上、独立性を判断しております。</p> <p>＜社外役員の独立性基準＞</p> <ol style="list-style-type: none">1. 当社の大株主(総議決権の10%以上の議決権を保有する者)又はその業務執行者2. 当社の主要借入先(直近事業年度の借入額が連結総資産の2%を超える当社の借入先)又はその業務執行者3. 当社の主要取引先(直近事業年度の年間連結収益が2%を超える取引先)又はその業務執行者4. 当社を主要取引先(直近事業年度の年間連結売上高が2%を超える取引先)とする者又はその業務執行者5. 当社から役員報酬以外に、個人として過去3事業年度の平均で年間1,000万円を超える金銭その他の財産を得ている弁護士、公認会計士、税理士、コンサルタント等(ただし、当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合は、過去3事業年度の平均で年間1,000万円または当該団体の年間総収入額もしくは連結売上高の2%のいずれか高い額を超える当該団体に所属する者)6. 当社から年間1,000万円を超える寄付・助成等を受けている者(ただし、当該寄付・助成等を受けている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体の業務執行者)7. 当社の会計監査人又はその社員等として当社の監査業務を担当している者8. 過去3年間において上記1~7に該当していた者9. 上記1~8のいずれかに掲げる者(ただし、役員など重要な者に限る)の配偶者又は二親等内の親族10. 当社もしくは当社連結子会社の業務執行者(ただし、役員など重要な者に限る)の配偶者又は二親等内の親族11. 当社における社外役員としての在任期間が8年間を超える者12. その他、社外役員としての職務を遂行する上で、一般株主全体との間に恒常的で実質的な利益相反が生じるなど独立性に疑いがある者
--

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
 - b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
 - c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
 - d. 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 - e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
 - f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
 - g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
 - h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 - i. 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合は、当該法人の業務執行者)
 - j. 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 - k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
 - l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)
- 以上a~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。